

# シートカバー取付説明書

ZVW30/35 プリウス/プリウス(PHV)

H21/5～

品番 268/269/288



このたびはシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。正しく、安全  
にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

## **※装着する前に必ずお読み下さい※**

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

(保証証記載内容に基づきます)

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※サイドエアバックに関して※**

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製系を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製系が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようにご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

## **※本製品に関する注意事項※**

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

## **※本製品の装着に関する注意事項※**

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けて下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたリパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けて下さい。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※本製品のメンテナンス方法※**

### **●PVC**

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

### **●本革タイプ**

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

### **●スエードタイプ**

ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞って拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

### **※注意事項※**

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。



## 1列目座面(11A/12A) ※288品番は若干形状は異なりますが取付方法は同じです。



1、始めに赤丸部の背もたれ裏側の生地をはずします。



2、赤丸のゴムがシート下の金属部に引っ掛けて固定してあります。



3、カバーを裏返し被せます。



4、表に返し、シートとカバーのラインを合わせます。



5、背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



6、5で入れ込んだカバーを、サイドエアバッグの配線を通し後ろから引き出します。



7、付属のヘラを使用し、外側面のプラスチック部の中にカバーを入れ込みます。



8、カバー前方のバンドをシート下を通し後ろへ回します。



9、シート下にバンドを通す際は、矢印の金属のパイプの上を通して下さい。



10、後ろへ引き出したバンドを赤丸部の金具を通し固定します。  
※バンドはあくまで補助的な固定の役割となるので、極端に強く引っ張り固定しないで下さい。



11、PHV(プラグインハイブリッド)に取り付けの際はシートヒーターの配線の上からカバーを巻き込ませ、取り付けして下さい。



12、カバー先端のバンドに付属のS字フックを取り付けます。



13、取り付けしたS字フックはシート下の金属部に引っ掛け固定します。



14、完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。

## 1列目背もたれ(11B/12B) ※288品番は若干形状は異なりますが取付方法は同じです。



1、あらかじめ、カバーを裏返してから背もたれに被せます。



2、座面(1・2)で外した生地をカバーの中に入れ込みます。



3、カバーを下までおろします。



4、座面との隙間にカバーを入れ込み後ろから引き出します。



## 1列目背もたれ(11B/12B) つづき



5、4で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



6、5で引き出したカバーのマジックテープを張り合わせ固定します。



7、裏側の被さる生地の手先のゴムにSフックを取り付けます。



8、シート裏の金属部分に引っ掛け固定します。



9、完成です。

## 1列目コンソール(11F)



1、コンソールカバーを開き、矢印の方向から被せます。



2、内側のゴムバンドは赤丸の箇所に固定します。



3、完成です。



## 2列目座面(21A)



1、座面の手前側を持ち、上に引き上げます。  
※手前はピンで固定されています。(2箇所)



2、ピンは赤丸の箇所に固定されています。



3、座面の奥は赤丸の箇所に引っ掛けてますので、無理に引っ張らず逃して取り外して下さい。



4、座面を車外に出し、カバーを被せます。



5、赤丸部をカバーの穴から取り出します。



6、シート本体を裏返し、マジックテープバンドを固定します。  
※バンドを持つ際は、つなぎ目を持ち、引っ張り過ぎないように注意して下さい。



7、マジックテープバンドを固定した図です。



8、PHV(プラグインハイブリッド)に取り付けの際は冷却ダクトのカバーを外します。

## 2列目座面(21A) つづき



9、赤丸部のネジを緩めカバーを取り外します。



10、カバーを被せたのち、ネジの箇所にかッター等で切れ込みを入れます。



11、ダクトのカバーを元に戻します。



12、紐を固定します。片側の紐を輪っか状にしてください。



13、反対側の紐をその輪の中に通し、締め付けて結んでください。余った紐は隙間に入れ込んで下さい。



14、紐を結び固定した状態です。



15、2列目座面の完成です。  
※背もたれにカバーを取り付けた後、元に戻します。



PHV(プラグインハイブリッド)に取り付けの際の座面完成画像です。

## 2列目背もたれ(21B/22B) ※アームレスト有り車で作業しますがアームレスト無し車も基本作業は同じです



1、まず始めに背もたれの裏側にあるチャイルドシート用のフック部のカバーを取り外します。



2、カバーを起こします。



3、フック内側のツメをマイナスドライバー等で押さえながら外します。



4、取り外した画像



5、センターのシートベルトを固定しているボルトを外します。



6、背もたれ肩口のシートベルトのガイドを外します。



7、ベルトを抜き、ネジを緩めガイドを外します。



8、カバーを被せます。アームレスト部はカバーの間から出した後、全体のラインを整えて下さい。



9、5で外したシートベルトを穴から取り出します。



10、アームレストの下部のカバーを隙間から入れ込み後方より引き出します。



11、10で引き出したカバーをマジックテープで固定します。



12、背もたれを前に倒し荷室のボードを上げます。



## 2列目背もたれ(21B/22B) つづき



9、5で外したシートベルトを穴から取り出します。

10、アームレストの下部のカバーを隙間から入れ込み後方より引き出します。

11、10で引き出したカバーをマジックテープで固定します。

12、背もたれを前に倒し荷室のボードを上げます。

## 2列目背もたれ(21B/22B)

※アームレスト有り車で作業しますがアームレスト無し車も基本作業は同じです。



1、カバーを裏返しラインを整えながら半分ほど被せます。



2、表に返しながら、左右均一に奥まで被せていきます。



3、赤丸部にカバーを入れ込みます。



4、入れ込んだカバーを内側より引き出し、マジックテープで固定します。



5、カップホルダー周辺のカバーを入れ込みます。



6、完成です。

## ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C/23C)



1、カバーを裏返しラインを整えながら半分ほど被せます。  
※背もたれより取り外さずに作業を行うとスムーズに取付け出来ます。



2、表に返しながら、左右均一に下までおろします。



3、ヘッドレストのシャフトとカバーの穴位置を合わせ、マジックテープで固定します。



4、指やヘラでたるみを伸ばします。



5、完成です。



6、後部座席は裏返さずに前から被せます。その際にヘッドレストを左右から押さえ縮めながら入れ込むと作業し易くなります。



7、完成です。